

警 備 課

1 警備活動状況

(1) 火災出動

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
火 災 出 動	16	249

※上記は、事後聞知等で調査員のみ出動した事案10件を含まない。

(2) 非火災出動

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
火 災 未 然 防 止	18	162
火 煙 調 査	8	38
誤 報 出 動	7	53
虚 報 出 動	1	3
交 通 事 故 に よ る 燃 料 漏 れ 処 理	8	29
自 動 火 災 報 知 設 備 作 動	30	252
そ の 他	12	110
合 計	84	647

(3) 警備出動

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
交 通 事 故 に よ る オ イ ル 漏 れ 処 理	27	89
高 速 道 路 等 の 活 動 支 援	6	25
一 般 道 路 等 の 活 動 支 援	29	106
そ の 他	338	1,247
合 計	400	1,467

(4) その他の活動状況

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
地 水 利 調 査	65	185
広 報 宣 伝	25	75
消 防 訓 練	301	87(13,800)
救 助 訓 練	210	1,616
体 力 練 成 訓 練	1	11
迷 惑 駐 車 パ ト ロ ー ル	1	3
救 助 工 作 車 資 器 材 等 取 扱 訓 練	57	425
一 般 救 急 講 習	35	55(806)
普 通 救 命 講 習 会	20	49(317)
消 防 署 見 学	7	0(141)
消 防 体 験 学 習	1	0(3)
歳 末 火 災 特 別 警 戒	11	283
水 難 救 助 訓 練	21	212
合 計	755	3,001

※()内の数字は、市民等参加者人数

2 火災・救急等の覚知別状況

種 別	火 災 (件)	救 急 (件)
1 1 9 番	2	1,930
携 帯 1 1 9 番	14	3,320
加 入 電 話	0	408
駆 け 付 け	0	22
阪神高速道路(株)・西日本高速道路(株)等	0	1
事 後 聞 知	10	
そ の 他	0	104
合 計	26	5,785

3 消防水利状況

消火栓			防火水槽			その他
公 設	私 設	計	公 設	私 設	計	プール等
1,741	127	1,868	166	149	315	6

4 口径別公設消火栓設置状況

口径(mm)	75	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600	合計
公 設	341	602	2	490	132	41	98	17	11	3	1	3	1,741

5 主力機械の配置状況

	種 別	車両番号	車名	年 式	型式・ポンプ性能
本 署	水槽付消防ポンプ自動車(キャブス装置付)	和泉810 ほ 1	日 野	H 2 2	水 I-A 型 (らく車付)
	化学消防ポンプ自動車	和泉830 さ 119	ミツビシ	H 1 1	II 型
	消防ポンプ自動車	和泉830 す2303	日 野	R 5	CD-I 型
	救 助 工 作 車	和泉830 ん 6	日 野	H 1 6	II 型ウインチ・クレーン・照明
	2.5m屈折梯子付消防自動車	和泉801 た 7	日 野	H 2 1	MSC25-3
	防 災 活 動 車	和泉883 い 9	ダ イ ッ ツ	H 2 0	
	軽四貨物自動車	和泉880 あ 979	ダ イ ッ ツ	H 2 2	
	ワ ゴ ン 車	和泉501 と1166	ト ヨ タ	H 1 7	
	査 察 自 動 車	和泉501 ら 100	ト ヨ タ	H 2 3	
	広 報 自 動 車	和泉483 と 15	ダ イ ッ ツ	H 2 4	
	ミ ニ バ ン 車	和泉502 そ1437	ニッサン	H 2 5	
	救 急 自 動 車	和泉830 さ2312	ト ヨ タ	R 5	3BF-TRH226S
	非常用救急自動車	和泉834 な 119	ト ヨ タ	H 2 8	CBF-TRH226S
	単 車	貝塚市ね 6073	ホンダ	H 8	
水 出 張 間 所	消防ポンプ自動車(キャブス装置付)	和泉830 む 4	日 野	H 1 9	CD-I 型水 6000積載(らく車付)
	救 急 自 動 車	和泉830 さ2103	ト ヨ タ	R 3	3BF-TRH226S
二 出 張 色 所	消防ポンプ自動車(フォームプロ装置付)	和泉800 る 5	日 野	H 1 8	CD-I 型水 9000積載(らく車付)
	救 急 自 動 車	和泉830 さ2502	ト ヨ タ	R 7	3BF-TRH226S
	資 材 搬 送 車	和泉830 ん 13	日 野	H 1 9	
	マ イ ク ロ バ ス	和泉200 さ 880	ト ヨ タ	H 2 0	

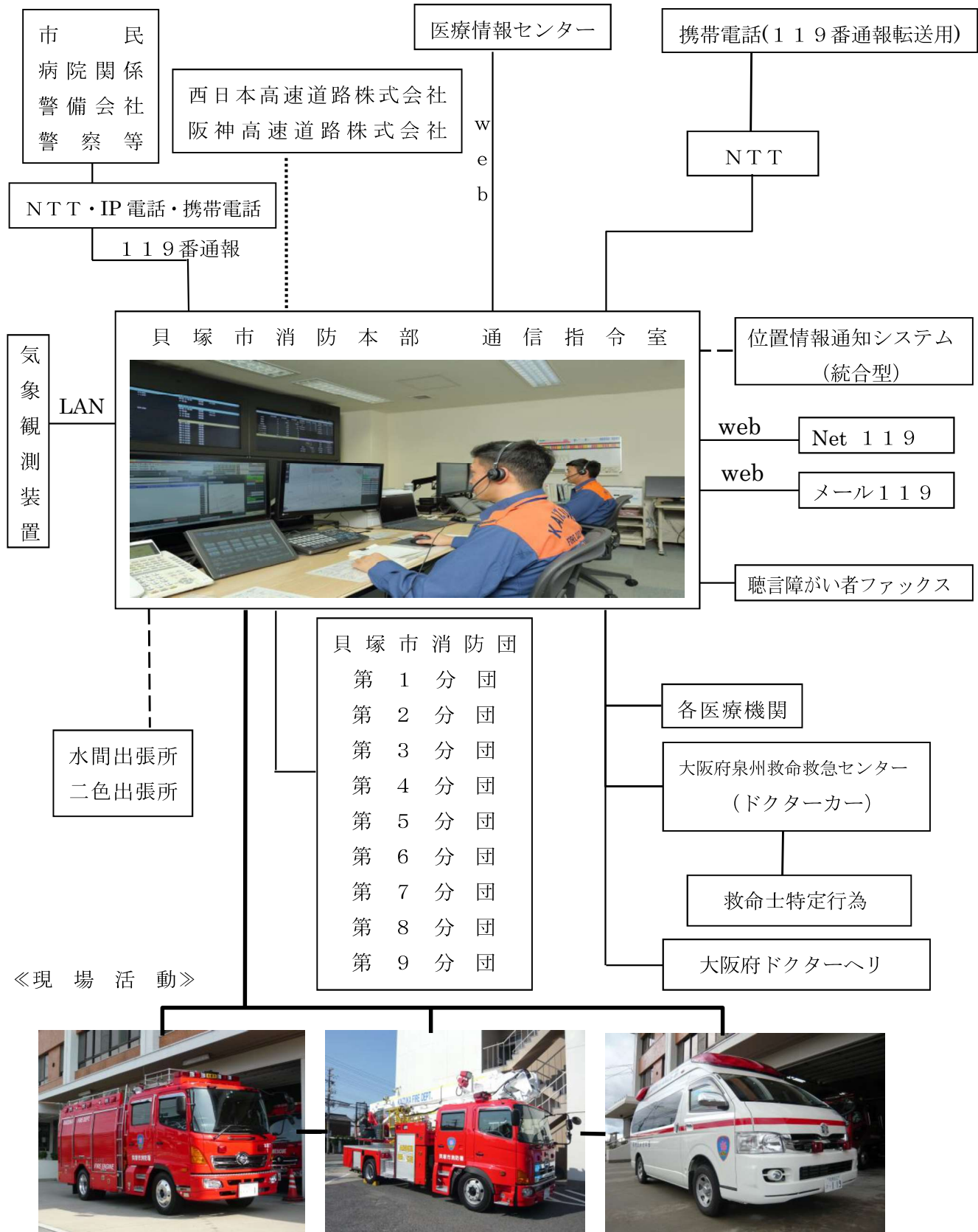
6 消防機械出動状況

区分 車種別	火災	訓練 (内署庭)	一般 業務	救助	非火災	救急	応援	調整	広報	警備	風水害	巡回	走行 回数	走行距離 (km)
水槽付消防ポンプ自動車	14	8	73	0	39	0	0	1	3	51	0	0	189	1,718
化学消防ポンプ 自動車	14	4 (3)	26	0	37	0	1	2	1	38	0	0	123	1,057
消防ポンプ自動車	7	66 (19)	98	0	21	0	1	1	9	291	0	0	494	3,203
消防ポンプ自動車 (水間出張所)	9	4 (3)	40	0	24	0	1	1	0	21	0	0	100	819
消防ポンプ自動車 (二色出張所)	6	30 (25)	37	0	24	0	0	1	1	21	0	0	120	574
救助工作車	13	21	75	77	34	0	1	1	0	31	0	0	253	1,815
2.5m 屈折梯子 付消防自動車	0	5 (4)	37	0	0	0	0	3	0	0	0	0	45	480
防災活動車	15	6	120	0	44	0	1	1	0	63	0	0	250	2,578
軽四貨物自動車	1	5	297	2	1	0	0	1	0	3	1	0	311	3,417
ワゴン車	0	0	265	0	0	0	0	0	0	0	0	0	265	3,097
査察自動車	0	1	453	0	0	0	0	1	0	0	0	0	455	5,119
資材搬送車	0	27	17	0	0	0	0	1	0	2	0	0	47	205
マイクロバス	0	28	73	1	0	0	0	2	0	0	0	0	104	2,297
広報自動車	0	4	745	0	0	0	0	3	1	0	0	0	750	6,926
ミニバン車	0	12	442	0	0	0	0	1	0	0	0	0	455	7,673
救急自動車 (本署)	0	1	11	0	0	2,272	0	5	0	0	0	0	2,289	25,139
非常用救急自動車	0	3	24	0	0	335	0	3	0	0	0	0	365	3,596
救急自動車 (水間出張所)	0	0	102	0	0	1,449	0	1	0	0	0	0	1,552	21,291
救急自動車 (二色出張所)	0	1	128	0	0	1,693	0	0	0	0	0	0	1,822	20,888

※訓練枠()内の数字は、署庭での訓練回数

※救急自動車(二色出張所)は、令和7年2月27日に運用開始、それに伴い救急自動車(二色出張所)は、非常用救急自動車に変更。

7 通信系統図



——	有線電話
.....	直通電話
- - -	DATA 回線
————	デジタル無線・AVM 装置

8 無線電話配置状況

呼 出 名 称	種 別	設 置 場 所	出 力 (W)	備 考
かいしょうほんぶ(デジタル)	基 地 局	消 防 本 部	10	活動波1
〃	〃	〃	〃	活動波2
〃	〃	〃	〃	主運用波
〃	〃	〃	〃	統制波1.2.3
かいしょうきゅうきゅう 1	移動局デュアル機 (車載)	本署救急車	5	1+1 2波
〃 3	〃	水間救急車	〃	〃
〃 4	〃	二色救急車	〃	〃
〃 5	〃	非常用救急車	〃	〃
かいしょう 1	〃	本署タンク車	〃	〃
〃 2	〃	本署化学車	〃	〃
〃 3	〃	本署ポンプ車	〃	〃
〃 4	〃	水間ポンプ車	〃	〃
〃 5	〃	二色ポンプ車	〃	〃
〃 6	〃	救助工作車	〃	〃
〃 7	〃	2.5m梯子車	〃	〃
〃 9	〃	防災活動車	〃	〃
〃 10	〃	軽トラック	〃	〃
〃 12	〃	査察車	〃	〃
〃 13	〃	資材搬送車	〃	〃
〃 14	〃	マイクロバス	〃	〃
〃 15	〃	広報車	〃	〃
〃 16	〃	ミニバン車	〃	〃
〃 201	移動局デジタル (携帯)	防災活動車 (指揮隊用)	2	1 2 波
〃 202	〃	本署化学車積載	〃	〃
〃 203	〃	本署ポンプ車積載	〃	〃
〃 204	〃	水間ポンプ車積載	〃	〃
〃 205	〃	二色ポンプ車積載	〃	〃
〃 206	〃	救助工作車積載	〃	〃
〃 207	〃	2.5m梯子車積載	〃	〃
〃 208	〃	予備機	〃	〃
〃 209	〃	予備機	〃	〃
〃 210	〃	本署タンク車積載	〃	〃
〃 211	〃	本署救急車積載	〃	〃
〃 212	〃	予備機	〃	〃
〃 213	〃	水間救急車積載	〃	〃
〃 214	〃	二色救急車積載	〃	〃
〃 しき1	移動局デジタル (可搬)	本署 (指揮隊使用)	5	〃
〃 しき2	〃	〃	〃	〃
〃 501~530	移動局アナログ (携帯)	署活動系 (各隊員使用)	1	4 波
〃 91~96	〃	署活動系 (予備機)	〃	3 波

(注) 消防救急無線 1 2波 (デジタル) = (活動波1・活動波2・主運用波1~7・統制波1~3)
1波 (アナログ) = (防災相互波)
署活動系 3波 (アナログ) = (指揮波・隊長波・隊員波)
4波 (アナログ) = (指揮波・隊長波・隊員波・防災波)

9 有線電話架設状況

種 別	署所別回線数			
	消 防 署	水間出張所	二色出張所	消 防 団
1 1 9 番 回 線 (I P)	4			
加 入 電 話	8	1	1	9
西日本高速道路(株)専用	1			
阪神高速道路(株)専用	1			
消防指令台専用	1			
消防専用電話	1	1	1	
通信衛星回線	2			
F A X 回 線	3	1	1	
携帯電話119番転送回線	2			
多国語通訳回線	1			
順次指令回線	2			
市民災害案内回線	2			

10 無線電話設置状況

デジタル波	周波数	アナログ波	周波数
活動波1	270MHz帯	署活動系	400MHz帯
活動波2	〃	/	
主運用波	〃		
統制波1・2・3	〃		

基地局	移動局(車載)	移動局(携帯)	移動局(可搬)	無線受令機
1	18	50	2	12

11 防災無線設置状況

	防災相互通信用無線	市町村防災行政無線	大阪府防災行政無線
呼出名称	かいづかぼうさいきょう119	ぼうさいかいづか64	防災貝塚消防
周波数	158.35MHz	466.6625MHz 466.7750MHz	400MHz帯 MCA無線
基地局	1	—	—
固定局	—	—	1
移動局	—	1	—
携帯移動局	1	—	—